

Multilingual Electronic Newsletter

多言語メールマガジン

かごしま南の風便り

Kagoshima Southern Wind Tidings



VOL.195

▽トピックス

1 県費留学生によるコラム（県費留学生 代表 酒井ファビアーナ）

●鹿児島での生活を振り返って

2 知事の動き

●屏東ランタンフェスティバル開幕点灯式に参加しました(1月 11 日)

●屏東県内における観光地の整備状況を視察しました(1月 12 日)

●台湾のスーパー「裕毛屋」を訪問しました(1月 13 日)

●日本台湾交流協会台北事務所へ表敬訪問しました(1月 13 日)

●チャイナエアラインを訪問しました(1 月 14 日)

●鹿児島県とベトナム国立大学との連携協定に基づく技能実習生歓迎セレモニーを開催しました(1月 23 日)

3 観光かごしまのイベント情報

●第 25 回世界一桜島大根コンテスト(1月 25 日)

●いぶすき菜の花マラソン(1月 14 日)

県費留学生らによるコラム(県費留学生 代表 酒井ファビアーナ)

●鹿児島での生活を振り返って

初めまして、ブラジル出身の酒井ファビアーナです。
令和6年4月から10ヶ月間、鹿児島県で留学をしていました。

私の母方は鹿児島県加世田市にルーツがあり、1927年に曾祖父がブラジルに移住し、その後1952年には祖父が加世田市からブラジルに移住しました。

私が鹿児島での留学を希望したきっかけは、自分のルーツをより深く知るために日本の親戚と繋がりたいと思ったことです。実際に鹿児島に来て、加世田市で祖父の弟の家族や亡くなった親戚の兄弟家族、祖父の同級生と会うことができました。さらに、祖父が通った小学校や曾祖父が移住前に住んでいた土地も訪問し、先祖のお墓参りをすることもできました。このような機会を持つことができ、本当に感謝しています。



鹿児島県庁にて



鹿児島大学にて

鹿児島大学にも通い、農学部の食品分子機能学研究室に所属しました。せっかく鹿児島に来たので地域の特産品である桜島小ミカンと喜界島みかんという柑橘類から26種類の柑橘類のサンプルを抽出し、比較研究をすることにしました。研究では、果物に含まれている機能性成分の抗酸化能、ポリフェノール定量と糖質分解酵素阻害活性などを研究しました。とても面白い結果が出て嬉しかったです。

また、鹿児島では日本文化について知るために、様々な体験もしました。特に印象に残っているのは、仙巖園の菊まつりに着物を着て、細かい礼儀作法のある茶道を体験したことです。また友達とおはら祭にも参加し踊ることもできました。鹿児島県内で開催される国際交流イベントにも積極的に参加して、他の留学生と交流するなど、鹿児島での様々な体験を通して多文化共生を学ぶことができました。



仙巖園の菊まつり

さらに、鹿児島の伝統的な物や文化にも興味を持ちました。留学する前、鹿児島のことは少ししか知らなかったのですが、日本での生活が長くなるにつれ

て、鹿児島の特産品や鹿児島弁、明治維新の歴史など、鹿児島県について様々なことを学ぶことができ、私の価値観は大きく変わりました。なかでも桜島との生活は印象に残っています。私は、桜島は毎日噴火を繰り返す素敵な火山だと思います。良い天気の日には錦江湾と桜島の織りなす綺麗な景色が見られるし、冬の寒い日には雪が積もっている桜島も見ることができました。とても素敵だと感じました。また錦江湾の持つ歴史も面白いと感じました。



錦江湾の初日の出

10ヶ月間日本に住んでも日本語がなかなか上達しなくて悩んだりがっかりしたりすることもたくさんありました。しかし、鹿児島で過ごす時間が経つにつれて、日本人と普通に会話ができるようになりたいという気持ちがより一層強くなりました。ブラジルに帰ってからも日本語の勉強を引き続き頑張りたいと思います。

最後に、私にこの機会を下さった鹿児島県とブラジル鹿児島県人会に心から感謝します。そして、いつも私を応援してくれた家族や日本で会った親戚、関わってくださった先生方や優しくしてくれた皆さんにも感謝します。

ありがとうございました。

知事の動き

●屏東ランタンフェスティバル開幕点灯式に参加しました（1月11日）●

令和6年1月にMOU（交流協定）を締結した台湾の南部に位置する屏東県を訪問し、「屏東ランタンフェスティバル」の開幕点灯式に出席しました。ランタンフェスティバルは台湾の旧正月を祝って各地で開催される伝統的な祭りで、会場内のたくさんのランタンが織りなす色鮮やかで幻想的な風景に感動いたしました。

あいさつでは、屏東県をはじめとする台湾のみなさんに、「多様で豊かな自然や多彩で豊富な食材など世界に誇る『宝』がたくさんある『南の宝箱 鹿児島』へぜひお越しください。」とPRを行いました。



▲挨拶を行っている様子



▲屏東ランタンフェスティバル開幕点灯式の様子

●屏東県内における観光地の整備状況を視察しました（1月12日）●

屏東県南部にある看海美術館、四重溪温泉公園などの観光地整備状況の視察を行いました。

屏東県は、地域の特色や自然環境を活かした観光地の再整備を行っており、今回の視察箇所は、施設の整備やリノベーションに加え、それを活用したイベントを毎年開催するなど、観光資源を活かす取組により集客に努めています。

視察先では、観光関連施設の代表者等から施設を案内いただいたほか、地域の観光振興の取組についても紹介いただき、大変実りのある視察となりました。

今回の視察を、本県の観光地づくり等に活かしていきたいと考えております。



▲看海美術館を視察の様子



▲四重溪温泉公園視察の様子

●台湾のスーパー「裕毛屋」を訪問しました（1月13日）●

台湾で日本産食材を扱うスーパー「裕毛屋」を訪問し、代表者と意見交換を実施しました。

裕毛屋は現在 50 アイテム以上の本県産品をお取り扱いいただき、平成 27 年度からは毎年鹿児島フェアを開催するなど、県産品の販路拡大・認知度向上に大きく貢献いただいています。

店舗を案内していただいた裕毛屋代表の謝明達氏にはこれまでの貢献に対し感謝状をお渡しするとともに、県産品のさらなる取扱拡大の協力を要請しました。

当日は、鹿児島県産和牛を使用した自社製造の弁当や鹿児島産きんかんを多くの方が手に取っていました。

2 月には同店での鹿児島フェアも予定されており、今後とも、台湾の方々に本県産品をお届けできるよう、同社と連携し販路拡大に取り組んでまいります。



▲謝明達氏へ感謝状の送付



▲「裕毛屋」の視察の様子

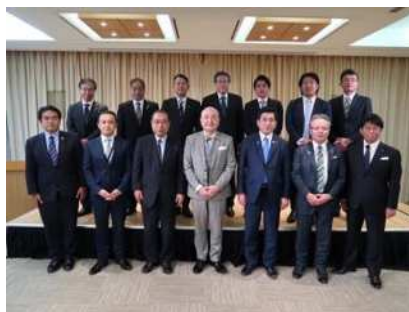
●日本台湾交流協会台北事務所へ表敬訪問しました（1月13日）●

日本台湾交流協会台北事務所を表敬訪問し、本県が MOU を締結している屏東県との交流状況を説明するとともに、台湾の経済状況等について意見交換を行いました。

片山和之代表からは、「今後も、鹿児島県と台湾屏東県との交流促進や、台湾での鹿児島県産品の販路拡大、また台湾から鹿児島県への誘客が促進されるよう協力させていただきたい。」とのお話をいただきました。



▲片山和之代表と



▲日本台湾交流協会台北事務所へ表敬の様子

●チャイナエアラインを訪問しました（1月14日）●

県議会の代表の皆さまと共に、台湾のチャイナエアライン本社を訪問しました。

私からは昨年5月の鹿児島-台北線の運航再開について謝意を伝えるとともに、路線の増便等の要望を行いました。



▲会議の様子



▲チャイナエアラインの皆様と

●鹿児島県とベトナム国立大学との連携協定に基づく技能実習生歓迎セレモニーを開催しました（1月23日）●

鹿児島県とベトナム国立農業大学との連携協定に基づく技能実習生歓迎セレモニーを開催し、歓迎のあいさつをさせていただきました。

令和5年7月に私もベトナムを訪問し、本県と同大学との連携協定を締結し、農業分野における技能実習生の受入れに向けた取組を進めてきました。

今回歓迎した技能実習生9人の皆さまは、昨年6月から日本語の研修を、10月からは鹿児島の文化や生活環境、農業の概要等の研修を受講され、最も早い方で昨年12月から受入れ農家の元で実習に励んでおられます。

今後、技能実習生の皆さまが元気で活躍されること、本県とベトナム国立農業大学との友好と信頼関係がさらに深まり、ベトナム、そして鹿児島の農業がますます発展することを期待しています。



▲セレモニーの様子



▲技能実習生の皆様と

観光かごしまの旬の情報

●第 25 回世界一桜島大根コンテスト（1 月 25 日）●

今回は「火の島めぐみ館感謝祭 2025」の開催の中「世界一桜島大根コンテスト」が同時開催されました。

会場では、コンテストの他、桜島大根重量当て、野菜の詰め放題、お楽しみ抽選会などが行われました。



▲収穫された桜島大根「©鹿児島市」

●いぶすき菜の花マラソン（1 月 14 日）●

「いぶすき菜の花マラソン」は、一年で一番早く開催されるマラソン大会です。市民総出の沿道での応援や、たくさんのふるまいでランナーをおもてなしします。

九州最大の湖「池田湖」や薩摩富士とも称される「開聞岳」を眺めながら満開の菜の花の中を駆け巡ります。高低差のあるコースながらも、制限時間は 8 時間と初心者の方でも参加しやすい大会となっております。

2024 年より、人数限定ではありますが、菜の花と池田湖、開聞岳の風景が美しい池田湖畔をフィニッシュ地点とした、約 12km の「ファンランニングー池田湖コース」が同時開催され、さらに多くのランナー達が指宿を訪れ、大いに賑わいました。



▲池田湖と参加ランナー達「© P. K. N」



鹿児島県庁ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

編集後記(鹿児島県観光・文化スポーツ部国際交流課)

今月号では、本年度の県費留学生の鹿児島での生活を振り返ったコラムをご紹介しました。日本にきた時は慣れないことばかりだったはずですが、1年弱の鹿児島での生活の中で大学に通いながら様々なことを経験し、日本語も驚くほど上達しました。彼らの努力には改めて感動させられました。

帰国後も、鹿児島での経験や築いた人とのつながりを大切に、これからの人生を力強く歩んでほしいと心から願っています。最後に、県費留学生に関わってくださった全ての皆さん、ありがとうございました。

来月号もお楽しみに☆



「かごしま南の風便り掲示板」では、次の鹿児島に関する話題を募集・掲載いたします！

☆鹿児島フォトギャラリー

鹿児島らしさを感じる写真や海外で見つけた鹿児島の写真を募集いたします。写真の簡単な説明を添えてお送りください(例: 克灰袋の山)。

☆鹿児島暮らしの知恵

鹿児島の生活に関する情報をご共有ください(例: つけあげのおいしい食べ方、火山灰の対処法)。

その他、読者の皆様に発信したい情報もお待ちしております。

▲▽▲▽ 記事提供・お問い合わせ先 ▲▽▲▽

日本国 鹿児島県 観光・文化スポーツ部 国際交流課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1

電話番号: +81-99-286-2306

FAX 番号: +81-99-286-5522

↓電子メールアドレス

英 語: cir1@pref.kagoshima.lg.jp

中国語: cir2@pref.kagoshima.lg.jp

韓国語: cir3@pref.kagoshima.lg.jp

日本語: minami@pref.kagoshima.lg.jp

本記事の著作権は鹿児島県に属します。無断での再配信、転載及び掲示板等への掲載は禁止します。